

令和3年度



放射線被ばくを理解するための シンポジウム

～ビキ二環礁水爆実験等～

令和4年3月12日(土)

高知城ホール「多目的ホール」

開場 12:00 開会 12:30

※来場参加は要事前申込みとなります

同時開催: WEB聴講

(YouTubeライブ配信)

配信開始 12:30

参加費無料

要約筆記あり

プログラム

- 12:30 開会・開会あいさつ
- 12:35 指定発言「元船員の聞き取り調査から」
- 13:05 基調講演「放射線災害医療の現状と課題」
- 13:55 休憩
- 14:05 招待講演「放射線微粒子による内部被ばく ～第五福竜丸船員など～」
- 14:55 休憩
- 15:05 パネルディスカッション・質疑応答
- 15:40 閉会あいさつ・閉会



主催 高知県健康政策部健康対策課

[委託先] 株式会社 歳時記屋

※会場には来場者のための駐車場がございません。

近隣の有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

※マスクの着用・手指消毒など新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

※当日体調のすぐれない方は、参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。

※車椅子でのご来場など、会場への配慮をご希望の方は事前にお問合せください。

申込み方法等について

詳しくは裏面

指定発言

『元船員の聞き取り調査から』

濱田 郁夫 氏

太平洋核被災支援センター 共同代表

下本 節子 氏

元乗組員のご遺族



基調講演

『放射線災害医療の現状と課題』



廣橋 伸之 先生

広島大学 原爆放射線医科学研究所
放射線災害医療開発研究分野 教授

- 救急科専門医・指導医
- 日本放射線事故・災害医学会理事
- 日本航空医療学会 認定指導者
- 日本DMAT隊員(統括DMAT)

招待講演

『放射線微粒子による内部被ばく』
～第五福竜丸船員など～



鎌田 七男 先生

広島大学 名誉教授

- (元)公益財団法人 広島原爆被爆者援護事業団 理事長
- 1937年生まれ 医学博士
- 日本放射線影響学会名誉会員・日本人類遺伝学会名誉会員
- 核戦争防止国際医師会議日本支部理事
- 中国文化賞・永井隆平和賞・日本対がん協会賞・広島市民賞受賞
- 著書:「広島のおばあちゃん(日本語・英語・仏語訳)」「爆心地」など

1946～58年にマーシャル諸島で水爆実験が行われ、1954年には第五福竜丸の乗組員が被ばくしました。水産庁の資料によると同時期、周辺海域で被害を受けた漁船は1423隻、汚染されたマグロを廃棄した船は延992隻にのぼっています。その中には、100隻を超える高知県内のマグロ漁船も含まれています。また、その他の海域で操業中に水爆実験によって被ばくしたとされる方々もいます。こうした方の健康不安に寄り添うとともに、放射線被ばくについて理解を深め、再びこうした被害が起きないことを願ってシンポジウムを開催します。

【参加申込み方法】

会場への来場ご希望の方

※事前のお申込みが必要です(定員100名) →

- お名前(参加希望者 全員分)
- ご住所(代表者の方)
- ご連絡先(代表者の方)

以上の内容を、右記の電話・FAX・メールまたはQRコードより事務局までお申込みください。

- ※ご本人以外(代表者等)が申し込む場合は、ご本人に同意を得た上でお申込みください。
- ※個人情報は、本シンポジウムの運営業務のほか、感染症対策上の管理業務に使用させていただきます。また、来場者から感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等へ提供させていただく場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

参加申込事務局

株式会社 歳時記屋

電話:088-882-0333

受付時間 平日10:00～18:00

FAX:088-882-0322

メール: mail@kochi-h-s.com

専用申込みフォーム



- ※入場券等の発行はございません。
- 定員超過となった場合のみ、事務局よりご連絡をいたします。
- ※事務局にお電話を頂きます際には電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようお願いいたします。

WEB聴講をご希望の方

※事前申込み不要 在宅などでシンポジウムが聴講できます

LIVE

限定公開のYouTube
専用チャンネルは
こちらから →



[URL]

<https://bit.ly/hsympo>



※新型コロナウイルスの感染状況によっては、WEB上での開催のみになる等開催方法が変更となる場合があります。